

令和7年度

機械製造業実践研修

(集中育成コース)

開催決定

コンベア装置の製作実習を通じて製造業の流れを学ぶ

約2ヶ月間かけて製造業の設計(CAD)、機械加工、組立て、制御までの一連の技能・技術を体系的、集中して学び習得できるコースです(分野ごとに受講も可能です)。普通高校や文系の大学・専門学校を卒業した方が新たな技能・技術を習得したい場合や、配置転換といった新たな分野に向けた学び直しとして最適なコースです。

製図

【研修内容】

機械製図

2次元CAD

3次元CAD



加工

【研修内容】

測定、仕上げ

溶接、旋盤

フライス盤



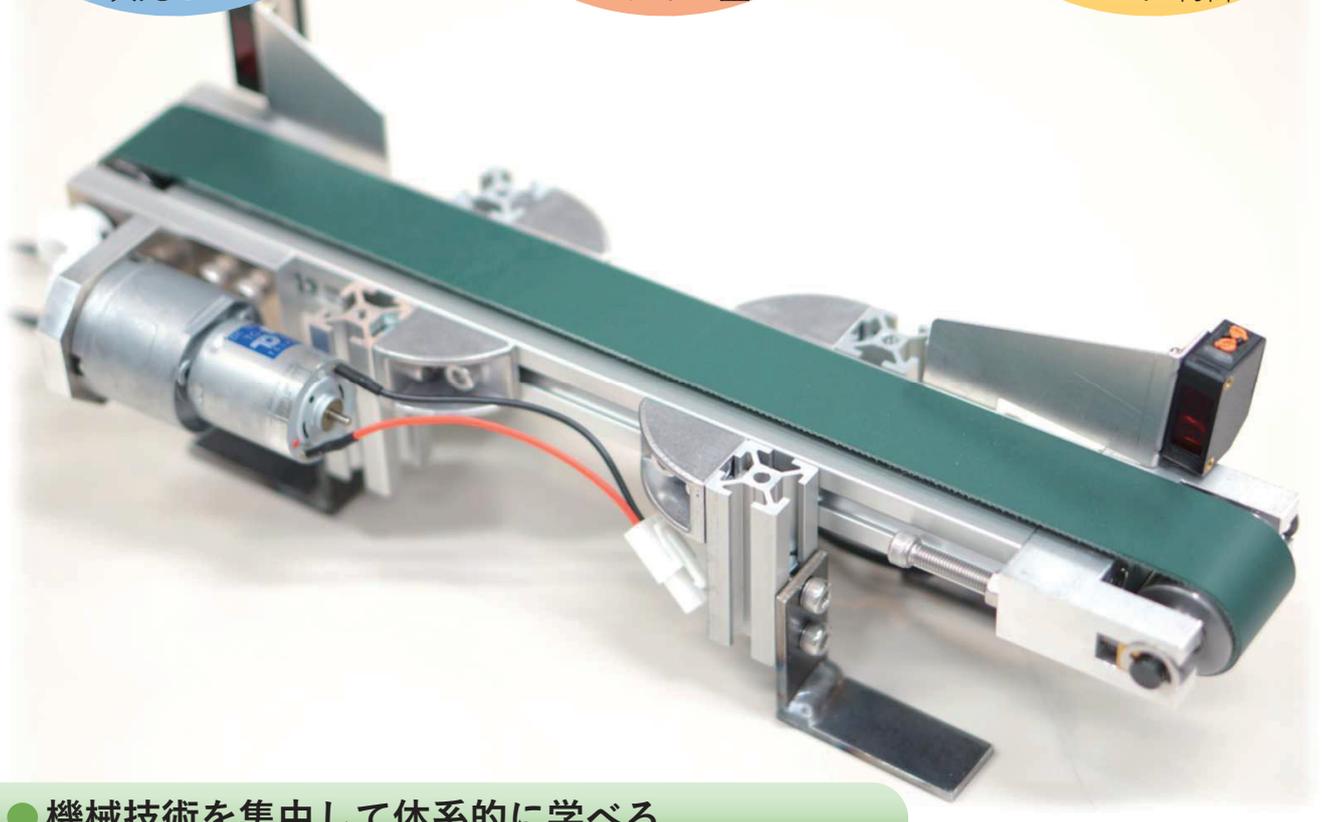
制御

【研修内容】

電気配線

シーケンス制御

モータ制御



● 機械技術を集中して体系的に学べる

機械製図からはじまり、CAD操作、測定、汎用工作機械、制御と機械分野の広範囲な内容が体系的に集中して学べます。

● 機械技術を効率的に学ぶことができる課題の設定

この研修では、工場内でよく見られる簡易的な搬送装置を総合課題としています。すべての講座を受講することにより、1つの装置を製図から加工、制御までの機械分野での製造過程を一通り学ぶことができます。また、製図、加工、制御それぞれで課題が完結しますので、分野に分けて受講可能です。

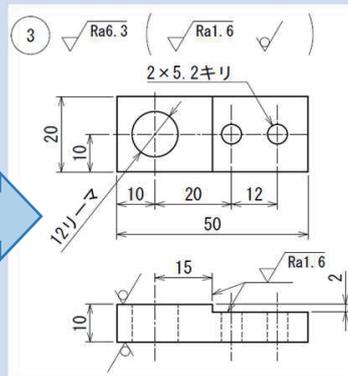
機械製造業実践研修（集中育成コース） 研修課題例

図面の見方から2次元、3次元CADを用いた図面作成を経て、部品製作を行います。部品製作には旋盤、フライス盤、溶接など工作機械を幅広く使用します。その後、組立調整を行い、最終的にはセンサーとモータ制御により、装置稼働させる課題となっています。

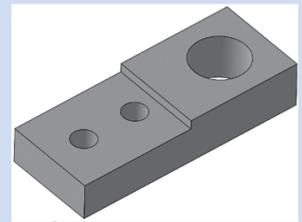
製図 基礎



製図（講義）



2次元CAD



3次元CAD
（モデリング）

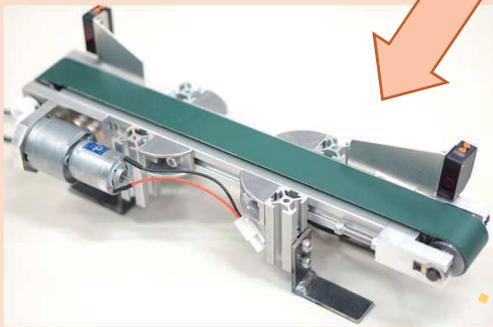
加工 基礎



機械加工
（フライス盤基礎）



機械加工
（部品製作）



組立・調整

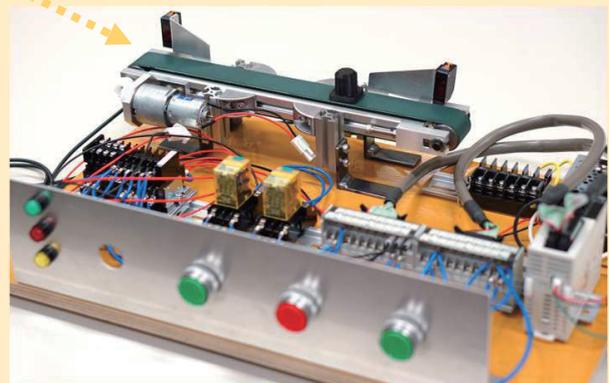
※各部品は、旋盤、フライス盤、ボール盤、シャーリング、溶接などで製作します。

3次元CAD
（アセンブリ）

制御 基礎



制御
（有接点・PLC基礎）



モータ制御・試運転

令和7年度 機械製造業実践研修（集中育成コース）

日	月	火	水	木	金	土
4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12
	-	JIS製図	JIS製図	JIS製図	JIS製図	
4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19
	-	2次元CAD	2次元CAD	2次元CAD	3次元CAD	
4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26
	-	3次元CAD	3次元CAD 3Dプリンタ	-	-	
4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3
	-	昭和の日	-	-	-	憲法記念日
5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10
みどりの日	こどもの日	振替休日	測定	旋盤	旋盤	
5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17
	-	旋盤	-	フライス盤	フライス盤	
5/18	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24
	-	フライス盤	フライス盤	溶接	溶接	
5/25	5/26	5/27	5/28	5/29	5/30	5/31
	-	手仕上げ	組立	リレー制御	リレー制御	
6/1	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7
	-	PLC制御	PLC制御	空気圧制御	モータ制御	

研修時間：9：15～16：15（6時間／日）

※各コース（日程表内の同色）内では、順序が変更になることもあります。

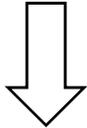
受講企業様からの声

令和6年度に実施したコースを受講していただきました企業様からは、「まったくの他業種からの転職した従業員の訓練として、製図、CADから機械加工まで幅広い訓練を実施してもらったので、大変助かった」と評価いただきました。

また、「製造を行う上で製図が読めないと仕事にならないが、現場では教育する時間がとれないため、このコースに参加させて良かった」との声もいただいております。

各コースの受講料

コース名と概要	期間(日数)と受講料
<p>コース名：機械製造業実践研修（集中育成コース）</p> <p>コンベア装置の製作（機械製図・C A D操作からはじまり、測定・加工・組立）、受講生自身が製作したものを実際に制御して動作させます。機械分野の一連の流れを体系的に理解し、機械製造業に必要な作業を行うことができるようになります。</p> <p>※個別の概要は、下記の表をご参照ください。 仮コース番号 S01</p>	<p>4月8日～6月6日 （28日間）</p> <p>受講料：84,000円</p>



1コースまたは2コースのみの受講希望の場合は、個別コース名での申し込みになります。

個別コース名(日程表での表記)と概要	期間(日数)と受講料
<p>コース名：機械製図とC A D作業（製図実践）集中育成コース</p> <p>機械製図、2次元C A D（AutoCAD）、3次元C A D（SolidWorks）図面を理解し、JIS規格に沿った機械図面の作成および読図ができるようになります。</p> <p>仮コース番号 M01</p>	<p>4月8日～4月23日 （10日間）</p> <p>受講料：26,500円</p>
<p>コース名：測定と加工技術（加工実践）集中育成コース</p> <p>測定（ノギス、マイクロメータ）、旋盤、フライス盤、ボール盤、やすり作業、アーク溶接（被覆、半自動）各種加工方法および溶接方法を理解し、測定および仕上げ作業、機械加工作業、溶接作業ができるようになります。</p> <p>仮コース番号 M02</p>	<p>5月7日～5月28日 （12日間）</p> <p>受講料：36,000円</p>
<p>コース名：シーケンス制御（制御基礎）集中育成コース</p> <p>リレー制御、P L C制御、空気圧制御、モータ制御制御方法を理解し、シーケンス制御および制御回路の製作ができるようになります。</p> <p>仮コース番号 M03</p>	<p>5月29日～6月6日 （6日間）</p> <p>受講料：21,500円</p>

お申込みについて

定員 最大20名（3名以下の場合には実施できない場合もあります）

研修会場 北海道職業能力開発大学校（小樽市銭函3丁目190番地）

対象の方 機械製造業に従事される方、配属が変わり学び直しが必要な方

問い合わせ先 北海道職業能力開発大学校 援助計画課
〒047-0292 北海道小樽市銭函3丁目190番地
TEL：0134 - 62 - 3551

【受講のお申込みから受講までの流れ】

まずはお電話下さい。
北海道能開大 援助計画課 **TEL:0134-62-3551**

コースの空き状況を確認します！！

ご希望のコースの申込状況を必ずご確認ください。(開催月、コース番号をお伝えください。)

Web申込又は受講申込書をお送り下さい(FAXまたは郵送)。

【会社からの指示によるお申込み
<外部リンク (Microsoft Forms)
>] QRコード

在職者訓練受講申込みフォーム (会社
からの指示による受講の方)



【個人でのお申込み <外部リンク
(Microsoft Forms) >] QRコード

在職者訓練受講申込みフォーム (個人
での自己受講の方)



▶開講日の2週間(14日)前までに、Web申込か受講申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にてお申込み下さい。
※使用材料等の準備の関係で実施日から2週間以上の申込期限を設定している場合もございます。コース詳細をご確認頂き余裕をもってお申込み下さい。

申込先: 〒047-0292
小樽市銭函3丁目190番地
北海道職業能力開発大学校
援助計画課
FAX:0134-62-2154



請求書を送付いたします。(郵送)
受講料のお振り込み

▶開講日の概ね2週間(14日)前までに、請求書に記載された銀行口座に受講料をお振込み下さい。
・振込手数料はご負担願います。
・受講料は消費税を含んでいます。
・受講料の後納を希望される場合は、手続きが必要となりますので上記援助計画課までご相談下さい。

申込完了



セミナー当日

筆記用具、受講票、その他コースで指定されたものをご持参ください。

- ・出席時間がコース総訓練時間の80%(総訓練時間が12時間の場合は100%)を満たしている場合は、修了証を発行します。
- ・セミナー終了後に、受講された「コース内容の満足度等のアンケート調査」を行いますので、ご協力頂きたくお願いいたします。

能力開発セミナー受講申込書

令和 年 月 日

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
北海道支部 北海道職業能力開発大学校長 殿

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件を確認のうえ、申し込みます。

コース番号											コース名																			
日程	/ ~ /										受講料	円× 人																		
受講区分 (該当に○)	A. 会社からの指示による受講										B. 個人での受講																			
	受講された方が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)に、セミナー終了後にアンケート調査を実施していますので、ご協力をお願いします。																													
(フリガナ) 法人名											事業所名																			
法人番号											(法人番号が無い場合は下記の該当に○印) 1. 団体 2. 個人事業主 3. 個人																			
所在地	〒																													
連絡先	TEL										FAX																			
法人規模 (該当に○)	A. 1~29 B. 30~99 C. 100~299 D. 300~499 E. 500~999 F. 1,000人以上																													
業種 (該当に○)	A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、砕石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品賃貸業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業																													
申込担当者	氏名										部署										連絡先									
団体名	法人が属している団体の名前を記入してください。(例: ○○工業会、○○協同組合)																													
当該セミナーを知ったきっかけ (該当に○)	1. パンフレット 2. 施設ホームページ 3. コース別チラシ 4. 所属団体からの紹介(団体名:) 5. その他()																													

受講者氏名			受講者住所(受講票・受講料請求書を個人あてに送る場合にのみ記入)		
1	(フリガナ)		〒		
	氏名	男・女	TEL	FAX	
	生年月日	西暦 年 月 日	就業状況(※1)	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
コースに関連する経験・技能等(※2)			コースに関連する経験・技能等(※2)		
2	(フリガナ)		〒		
	氏名	男・女	TEL	FAX	
	生年月日	西暦 年 月 日	就業状況(※1)	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
コースに関連する経験・技能等(※2)			コースに関連する経験・技能等(※2)		

(※1) 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

(※2) コースを実施する上での参考とさせていただきます。今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は差し支えない範囲でご記入ください。(例: 電気工事におけるの配線作業に約5年間従事)

受講票・受講料の請求書送付先	A. 会社あて	B. 個人あて(上記受講者住所欄にご記入ください)
----------------	---------	---------------------------

【備考】

◆訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
当機構の方・個人情報保護方針・利用目的
◆独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
◆ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄のAを選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。